広島市食検だより

2024年９月　第78号

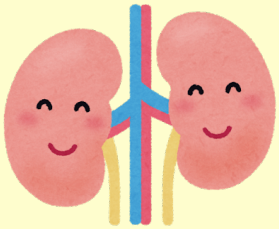
いろいろな病変
腎臓編

腎臓の主な働き

○血液中の老廃物や塩分をろ過し、尿として身体の外に排出する働き

○体内の水分量や塩分量を調節することで、身体のバランスを一定に保つ働き

○ホルモンを分泌することで、血圧や赤血球の産生を調整する働き



ウシとブタの腎臓

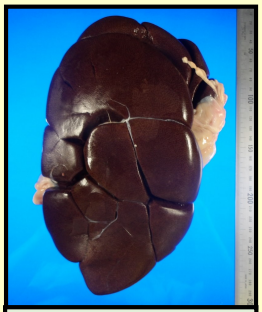
○腎臓は、身体の左右に一つずつある臓器です。

○ウシの腎臓は、ブドウの房のような見た目をしています。
（内部構造は異なるが、クジラやイルカもブツブツ）
○ブタの腎臓は、表面が滑らかで、マメのような見た目をしています。

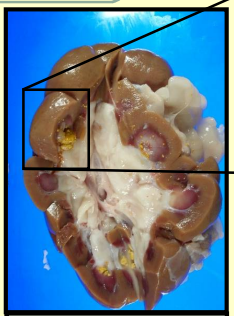
ウシの腎臓

ブタの腎臓

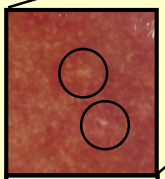
いろいろな病変



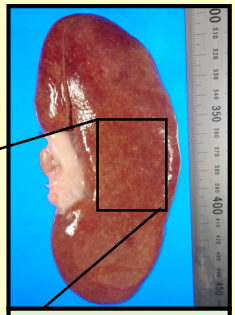
リポフスチン沈着症
（腎臓が真っ黒）



尿石症
（腎臓に石）



病変
（白い点々）



間質性腎炎
（表面に白い点々）

のう胞腎
（腎臓に球状の袋）

○これらの病変が見つかった場合には、その腎臓は廃棄されます。

○重度な腎疾患が疑われた場合には、血液検査や精密検査を行い、尿毒症（排出されるはずの老廃物が血液に貯まった状態）ではないか確認をします。